

大学等設置等に係る寄附行為（変更）認可後の財政状況及び 施設等整備状況調査結果について（令和6年度）

1. 調査の目的

本調査は、大学等の設置等が認可された学校法人に対し、その健全な経営の確保に必要な指導、助言を行うため、「学校法人の寄附行為及び寄附行為の変更の認可に関する審査基準（平成19年文部科学省告示第41号）」に基づき、大学等設置等に係る寄附行為（変更）認可時の附帯事項等が確実に履行されているかを確認し、併せて学校法人の経営の実態及び施設等の整備の進捗状況を把握することを目的としている。

2. 調査の方法・内容

調査方法は、大学設置・学校法人審議会学校法人分科会が、原則として、開設年度に入学した学生が卒業する年度（完成年度）までの間、認可を受けた者に対して書類調査を実施し、必要に応じて、面接調査又は実地調査により行っている。

調査内容は、①認可以降の意見等の履行状況、②施設・設備の年次計画の実施状況、③経営の実態（役員の就任状況などの管理運営面、資産・収支状況などの財政面）について行っている。

3. 令和6年度調査結果の概要

調査対象学校法人は全117法人であり、今回の調査の結果、指摘が付された学校法人は84法人であった（表1及び別添参照）。なお、具体的な指摘の例（延べ法人数）は以下のとおり。

- 資産総額変更登記・代表権登記の遅延により、法令の規定に抵触しているもの（法令違反：11法人）
- 財務書類等の備付けの遅延により、法令の規定に抵触しているもの（法令違反：6法人）
- 理事又は評議員が寄附行為に定める数に対して欠員（選任条項上の欠員も含む）となっているため、是正を求めるもの（是正：5法人）
- 理事会・評議員会について、法令又は寄附行為に基づいた運営がなされていないため、開催順序等の是正を求めるもの（是正：8法人）
- 監事監査において教学監査を実施していないため、大学等での充実した教育研究の観点から監査に関する計画の是正を求めるもの（是正：3法人）
- 入学定員の未充足（0.5倍以下）の学科について、健全な法人経営の観点から収容定員の変更の見直しなどの早急な是正を求めるもの（是正：34法人）（※）
- 入学定員の未充足（0.5倍超～0.7倍未満）の学科について、健全な法人経営の観点から改善を求めるもの（改善：45法人）（※）
- 経常的な収支が継続してマイナス（赤字）となっていることから、収支の改善を図り、経営基盤の安定を求めるもの（改善：30法人）

（※）新設学科だけではなく、既設の学科も対象

(表 1)

調査対象学校法人		1 1 7 法人
指摘が付された学校法人		8 4 法人
	法令違反	1 5 法人
	是正	4 4 法人
	改善	8 2 法人

(注) 同一法人に各区分の指摘事項が付された場合にはそれぞれで計上。

4. 履行状況報告書の情報公開等

大学等設置等に係る寄附行為(変更)認可後の財政状況及び施設等整備計画の履行状況等を記載した報告書(以下、「履行状況報告書」という)を、学校法人として積極的に公開することが期待される。なお、設置認可と認証評価の有機的な連携の一助として、各認証評価機関に対しても、本調査の結果を参考送付する。

参 考

1. 用語の定義

種 類	定 義
附 帯 事 項	認可を受けた者が計画を履行するに当たって遵守すべき事項及び充実することが望まれる事項
指摘事項（法令違反）	法令に抵触すると認められる事項があり、学校法人に必要な措置をとることを求める事項
指摘事項（是 正）	管理運営上著しく不適切と認められる事項があり、学校法人に早急な是正を求める事項
指摘事項（改 善）	寄附行為に基づいた運営がなされていない場合や、設置計画に基づいた整備がなされていないと認められる事項があり、学校法人に改善を求める事項。（認可時の附帯事項及び指摘事項について、引き続き改善を求める場合を含む。）

2. 関係法令等

○学校法人の寄附行為及び寄附行為の変更の認可に関する審査基準
(平成19年文部科学省告示第41号) (抄)

第6 その他

- 3 文部科学大臣は、第1から第5までの規定に基づく認可に係る計画及び附帯事項の履行の状況及び学校法人の経営の実態を確認するため必要があると認めるときは、書類、実地等による調査を実施するものとする。

主な事例の指摘対象学科等一覧

○代表的な指摘事項及び指摘法人について

(1) 登記等の遅延等

①資産総額変更登記の遅延、代表権登記の遅延、財務書類等の備付けの遅延

①-1 資産総額変更登記の遅延（組合等登記令第三条）

法人名	
【法令違反】 2法人	大阪信愛女学院 神山学園

※登記は3か月以内になされているため法令違反ではないが、法人の寄附行為に規定している「2か月以内」を超えているため、【法令違反】指摘事項として付す。

①-2 代表権登記の遅延（組合等登記令第二条）

法人名						
【法令違反】 10法人	金沢学院大学	神山学園	京都橘学園	光華女子学園	松蔭学園	日本医療大学
	廣池学園	文京学院	北陸学院	和洋学園		

①-3 財務書類等の備付けの遅延（私立学校法第四十七条）

法人名						
【法令違反】 6法人	大阪信愛女学院	研伸学園	光華女子学園	廣池学園	文理学園	北海道武蔵女子学園

(2) 理事会・評議員会の運営等

①理事又は評議員が寄附行為に定める数に対して欠員（選任条項上の欠員も含む）となっているため、是正を求めるもの

法人名					
【是正】 5法人	神山学園	北里研究所	土佐リハ学院	豊田学園	北陸学院

②理事会・評議員会について、法令又は寄附行為に基づいた運営がなされていないため、開催順序等の是正を求めるもの

法人名						
【是正】 8法人	赤門学院	大阪信愛女学院	神山学園	京都橘学園	尚綱学園	柏専学院
	吉田学園	立教学院				

(3) 教学監査の未実施

①監事監査において教学監査を実施していないため、大学等での充実した教育研究の観点から監査に関する計画の是正を求めるもの

法人名			
【是正】 3法人	京都橘学園	高野山学園	立正大学学園

主な事例の指摘対象学科等一覧

(4) 入学定員未充足 (※新設学科だけではなく既設の学科も対象としている。)

①入学定員の未充足(0.5倍以下)の学科等について、健全な法人経営の観点から定員変更を含めた速やかな是正を求めるもの

		法人名					
【是正】 34法人	藍野大学	大阪信愛女学院	大阪滋慶学園	加計学園	金沢学院大学	菊武学園	
	光華女子学園	高野山学園	国際ビジネス学院	越原学園	佐久学園	松蔭学園	
	尚綱学園	湘南ふれあい学園	信州豊南学園	城西大学	椙山女学園	青淵学園	
	園田学園	長聖	都築学園	天理大学	富澤学園	豊田学園	
	日本医療大学	深堀学園	福岡女学院	福島学院	文理学園	平成医療学園	
	北陸学院	北海道武蔵女子学園	松本学園	本山学園			

②入学定員の未充足(0.5倍超~0.7倍未満)の学科等について、健全な法人経営の観点から改善を求めるもの

		法人名					
【改善】 45法人	愛知淑徳学園	藍野大学	大阪成蹊学園	加計学園	金沢学院大学	菊武学園	
	北里研究所	響和会	金城学院	金城学園	光華女子学園	國學院大學	
	越原学園	佐久学園	松蔭学園	尚綱学園	昌賢学園	城西大学	
	常翔学園	椙山女学園	園田学園	都築学園	津曲学園	天理大学	
	富澤学園	中西学園	奈良学園	新潟科学技術学園	新潟総合学院	ノートルダム清心学園	
	柏専学院	東日本学園	弘前城東学園	福岡女学院	福島学院	福原学園	
	文京学院	文理学園	北陸学院	北陸大学	松本学園	ミスパリ学園	
	吉田学園	立正大学学園	和洋学園				

(5) 経常的な収支がマイナス

①経常的な収支が継続してマイナス(赤字)となっていることから、収支の改善を図り、経営基盤の安定を求めるもの

		法人名					
【改善】 30法人	暁学園	加計学園	河崎学園	金城学院	金蘭会学園	敬心学園	
	光華女子学園	高知学園	高野山学園	越原学園	佐久学園	尚綱学園	
	昌賢学園	神野学園	中京学院	東京国際大学	奈良学園	新潟科学技術学園	
	新潟青陵学園	新潟総合学院	ノートルダム清心学園	柏専学院	東日本学園	福島学院	
	北陸大学	北海道武蔵女子学園	松本学園	本山学園	柳城学院	和洋学園	

令和6年度大学等設置等に係る寄附行為（変更）認可後の財政状況及び施設等整備状況調査指摘事項

調査対象 117法人

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
1	愛知淑徳学園	R6	研究科増設	愛知淑徳大学大学院	健康栄養科学研究科(M)			・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（愛知淑徳大学健康科学部食動科学科）【改善】
2	藍野大学	R2 R6	専門職大学新設 研究科増設	びわこリハビリテーション専門職大学 藍野大学大学院	リハビリテーション学部 健康科学研究科(M)		・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（びわこリハビリテーション専門職大学リハビリテーション学部言語聴覚療法学科）【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（びわこリハビリテーション専門職大学リハビリテーション学部作業療法学科）【改善】
3	赤門学院	R5	組織変更（専門職大学新設）	電動モビリティシステム専門職大学	電気自動車システム工学部		・理事会及び評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。【・理事会及び評議員会の開催順序（・R5年度当初予算）】【是正】 ・学年進行中に設置計画が事前の協議なく変更されていることから、速やかに文部科学省と協議するとともに、今後、緊急かつやむを得ない事由により計画の変更を行う場合は、あらかじめ文部科学省と協議すること。【是正】	
4	追手門学院	R5	学部増設	追手門学院大学	法学部			
5	大阪医科薬科大学	R3 R3	学部増設 研究科増設	大阪医科薬科大学 大阪医科薬科大学大学院	薬学部 薬学研究科(M.D)			・負債率が高いことから、負債について計画どおり償還し、負債額の減少に取り組むこと。【改善】
6	大阪経済大学	R6	学部増設	大阪経済大学	国際共創学部			
7	大阪歯科大学	R6	学部増設	大阪歯科大学	看護学部			
8	大阪信愛女学院	R4	大学新設	大阪信愛学院大学	教育学部、看護学部	・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までにすること。（R5年度資産総額の変更登記）【法令違反】 ・財務書類等の備付けが2か年連続で遅延して行われていることから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までにすること。【法令違反】	・理事会及び評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。【・理事会及び評議員会の開催順序（・R4年度決算・R6年度補正予算・中期計画の策定・中期計画の変更）】【是正】 ・理事会及び評議員会の委任状の様式について、白紙委任状ともとれる記載があることから、その内容を改めること。【是正】 ・定員充足率が極めて低いことから、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（大阪信愛学院大学教育学部教育学科）【是正】 ・大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）について、完成年度時点での収支が均衡する在籍学生の数（損益分岐点）を算出すること。あわせて、収支が均衡する学生数を確保できず赤字が継続した場合について、赤字の程度に応じた複数のシミュレーションを行い、各シミュレーションに基づいた具体的な財務計画を策定し、着実に実行すること。【是正】	・負債率が高いことから、負債について計画どおり償還し、負債額の減少に取り組むこと。【改善】 ・大阪信愛学院大学教育学部教育学科における学生確保に向けた取組について、設定した目標の達成に向けた具体的な実施計画を策定し、着実に実施するとともに、各取組と入学者数との関連分析や各取組の実績等を踏まえて、学生確保の取組の改善を機動的に行える態勢を整えること。【改善】
9	大阪滋慶学園	R3	学部増設	滋慶医療科学大学	医療科学部		・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（滋慶医療科学大学医療科学部臨床工学科）【是正】 ・大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）について、収容定員を削減した効果及び影響を具体的に分析し、当該分析を踏まえた上で中長期的な財務計画を立案するとともに、当該計画を着実に実施すること。【是正】	・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（滋慶医療科学大学医療科学部臨床工学科）【是正】 ・割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に向上に取り組むこと。【改善】

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指標事項		
						法令違反	是正	改善
10	大阪成蹊学園	R5	学部増設	大阪成蹊大学	看護学部、データサイエンス学部			・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（大阪成蹊短期大学グローバルコミュニケーション学科）【改善】
11	大手前学園	R5	研究科増設	大手前大学大学院	国際看護学研究科(M)			
12	帯広大谷学園	R5	短期大学の学科増設	帯広大谷短期大学	看護学科			・負債率が高いことから、負債について計画どおり償還し、負債額の減少に取り組むこと。【改善】
13	加計学園	H30 R6	学部増設 研究科増設	岡山理科大学 岡山理科大学大学院	獣医学部 獣医学研究科(M.D)		・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（千葉科学大学薬学部薬学科）【是正】	・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態でも継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（岡山理科大学理学部物理学科、化学科、工学部応用化学科、生命医科学部、教育学部初等教育学科、中等教育学科、千葉科学大学危機管理学部保健医療学科、動物危機管理学科、看護学部看護学科）【改善】
14	金沢学院大学	R6	学部増設	金沢学院大学	情報工学部	・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。（代表権登記）【法令違反】	・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（金沢学院大学情報工学部情報工学科）【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（金沢学院短期大学幼児教育学科）【改善】 ・金沢学院大学情報工学部における学生確保の取組について、歩留率が他の学部等と比較して低いことを含めた定員未充足の要因分析結果やオープンキャンパス以外の個々の取組の効果等の検証結果を踏まえて、法人の学生募集に係る戦略を明確化させ、当該戦略に基づく具体的な計画を新たに策定し、実行すること。【改善】
15	神山学園	R5	法人新設（高等専門学校新設）	神山まるごと高等専門学校	デザイン・エンジニアリング学科	・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。（R5年度資産総額の変更登記、代表権登記）【法令違反】	・理事会及び評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。【・理事会及び評議員会の開催順序（R4年度決算・R5年度監事の監査報告）】【是正】 ・理事に選任条項上の超過が見受けられることから、速やかに改めること。【是正】 ・評議員に選任条項上の欠員及び超過が見受けられることから、速やかに改めること。【是正】	・令和5年度中に開催された評議員会の実出席率が低いことから、実出席を増やすよう努めること。【改善】 ・教学監督の実施結果等を踏まえ、具体的な教学監督の実施内容を含めた監督計画を策定した上で、教学監督の充実に努めること。【改善】
16	関西医科大学	R3	学部増設	関西医科大学	リハビリテーション学部			
17	菊武学園	R3	学部の学科増設	名古屋産業大学	現代ビジネス学部経営専門職学科		・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（名古屋産業大学現代ビジネス学部経営専門職学科）【是正】 ・大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）について、各学科単位での収支が均衡する在籍学生の数（損益分岐点）を算出し、特にマイナスの状態が継続している部門においては、収入の増加と支出の削減に関する方策の効果を分析し、当該分析結果を踏まえた財務計画を立案するとともに、当該計画を着実に実施すること。【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（名古屋経営短期大学子ども学科）【改善】 ・学生確保の取組について、定員未充足の要因の分析結果やこれまで実施した個々の取組の効果等の検証結果が不十分であることから、法人の学生募集に係る戦略を明確化させ、当該戦略に基づく具体的な計画を新たに策定し、実行すること。【改善】
18	北里研究所	R5 R6	学部増設 研究科増設	北里大学 北里大学大学院	未来工学部 未来工学研究科(M)		・評議員が選任条項上の欠員となっていることから、速やかに補充すること。【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（北里大学健康科学部看護学科、医療検査学科）【改善】
19	京都女子学園	R5	学部増設	京都女子大学	データサイエンス学部			

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
20	京都橘学園	R6	研究科増設	京都橘大学大学院	情報学研究科(M)	・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。(代表権登記)【法令違反】	・理事会及び評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。【・理事会及び評議員会の開催順序(・R4年度決算・R5年度決算)】【是正】 ・監事監査において教学監査を実施していないことから、今後の監査に関する計画(監査項目及び実施体制等)を改めること。【是正】	・独立監査人による監査報告は決算確定後の計算書類に基づき行うこと。【改善】 ・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に向上に取り組むこと。【改善】
21	響和会	R3	組織変更(専門職大学新設)	和歌山リハビリテーション専門職大学	健康科学部		・大規模な定員未充足が継続した場合の対応方針(リスクシナリオ)について、どのような場合にどのような方策をとっていくかについて検討を行い、具体的あるリスクシナリオを作成し、機動的に実施できる態勢を整えること。【是正】 ・学年進行中に当初の設置計画が変更されているにも関わらず、文部科学省への協議が行われていなかった等、コンプライアンス意識が低く、ガバナンスに大きな問題があることから、法人全体としてガバナンス強化やコンプライアンスを推進する取組を実施し、適切な法人運営を行うこと。【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(和歌山リハビリテーション専門職大学健康科学部リハビリテーション学科)【改善】 ・学生確保の取組について、定員未充足の要因の分析結果やこれまで実施した個々の取組の効果等の検証結果が不十分であることから、法人の学生募集に係る戦略を明確化させ、当該戦略に基づく具体的な計画を新たに策定し、実行すること。【改善】 ・収入の増加と支出の削減に関する方策の効果をもっと分析し、当該分析結果を踏まえた上で、早急の中長期的な財務計画を立案すること。また、当該計画を着実に実施するとともに、計画の履行状況を確認し、必要に応じて見直しを行う等、機動的に実施できる態勢を整えること。【改善】 ・法人内の監事体制について、特に以下の点に留意し、体制の強化に努めること。【改善】 ○整備予定である内部監査組織について、着実に体制を整え、内部監査を実施し、監事と連携を図ることにより、監事体制の充実に努めること。 ○監事の監査計画書の策定を着実に実行し、教学監査も含め、監査の充実に努めること。
22	巨樹の会	R4	組織変更(大学新設)	令和健康科学大学	看護学部、リハビリテーション学部			
23	金城学院	R4 R4	学部増設 研究科増設	金城学院大学 金城学院大学大学院	看護学部 薬学研究科(D)			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態を継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(金城学院大学文学部外国語コミュニケーション学科、人間科学部コミュニティ福祉学科)【改善】
24	金城学園	R6	学部増設	金城大学	総合経済学部			・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(金城大学総合経済学部総合経済学科)【改善】
25	久留米大学	R6	学部の学科増設	久留米大学	医学部医療検査学科			
26	研伸学園	R5	大学院新設	一宮研伸大学大学院	看護学研究科(M)	・財務書類等の備付けが遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。【法令違反】		・理事長と監事が現在、別法人等で上下関係にあることから、監査の独立性が確保できる環境の整備に努めること。【改善】
27	光華女子学園	R6	短期大学の学科増設	京都光華女子大学短期大学部	歯科衛生学科	・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。(代表権登記)【法令違反】 ・財務書類等の備付けが遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。【法令違反】	・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。(京都光華女子大学人間健康学群、看護福祉リハビリテーション学部福祉リハビリテーション学科)【是正】	・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態を継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・負債率が高いことから、負債について計画どおり償還し、負債額の減少に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(京都光華女子大学キャリア形成学部キャリア形成学科、健康科学部心理学科、こども教育学部こども教育学科)【改善】

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指標事項		
						法令違反	是正	改善
28	高野山学園	R3	学部増設	高野山大学	文学部教育学科		<p>・監事監査において、教学監査を実施していないことから、今後の監査に関する計画（監査項目及び実施体制等）を改めること。【是正】</p> <p>・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（高野山大学文学部教育学科）【是正】</p> <p>・収容定員の見直しに伴う効果や影響を具体的に分析し、当該分析を踏まえた上で中長期的な財務計画を立案するとともに、当該計画を着実に実施すること。【是正】</p>	<p>・理事長と監事が現在、別法人等で上下関係にあることから、監査の独立性が確保できる環境の整備に努めること。【改善】</p> <p>・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いており、かつ経常収支差額比率が悪化傾向にあることから、収支の均衡を前提とした中長期的な財政計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】</p> <p>・高野山大学文学部教育学科の学生確保の取組については、定員未充足の要因の分析結果やこれまで実施した個々の取組の効果等の検証結果を踏まえて、法人の学生募集に係る戦略及び当該戦略に基づいた具体的な計画について不断の見直しを行い、実行すること。【改善】</p>
29	國學院大学	R4	学部増設	國學院大学	観光まちづくり学部			<p>・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（國學院大学北海道短期大学幼児・児童教育学科）【改善】</p>
30	国際医療福祉大学	H29	学部増設	国際医療福祉大学	医学部			
31	国際ビジネス学院	R3	組織変更（専門職大学新設）	かなざわ食マネジメント専門職大学	フードサービスマネジメント学部		<p>・監事監査における教学監査について、今後の監査に関する計画を策定した上で、自己点検・評価の毎年の実施や、監事が教授会等の教学部門の会議に参加する等、より実質的な教学監査が実施できるように努めること。【是正】</p> <p>・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（かなざわ食マネジメント専門職大学フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科）【是正】</p> <p>・専門職大学単体での収支均衡を目標とした中長期的な学生募集戦略を策定し、当該戦略に基づいた学生確保の取組を着実に実施し、各取組の実績等を踏まえた取組の改善を機動的に行うこと。例えば、教職員を含む学校法人全体が専門職大学の強みを整理及び認識した上で、それらの強みを十分に発信できるような新たな広報活動を展開するなどの改善を図ること。【是正】</p>	<p>・学生確保の取組について、定員未充足の要因の分析結果や、これまで実施した個々の取組や効果等の検証結果を踏まえ、ターゲット層や学生募集地域を明確に設定し、計画に基づいた戦略的な学生募集活動を実施すること。【改善】</p>
32	越原学園	R4	学部増設	名古屋女子大学	医療科学部		<p>・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（名古屋女子大学医療科学部作業療法学科、名古屋女子大学短期大学部保育学科（第一部））【是正】</p>	<p>・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】</p> <p>・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（名古屋女子大学健康科学部健康栄養学科、医療科学部理学療法学科、児童教育学部児童教育学科、名古屋女子大学短期大学部生活学科）【改善】</p>
33	佐久学園	R3	学部増設	佐久大学	人間福祉学部		<p>・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を調査・分析した結果を踏まえた学生募集戦略を策定し、当該戦略に基づいた学生募集活動を展開すること。また、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（佐久大学人間福祉学部人間福祉学科）【是正】</p>	<p>・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】</p> <p>・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（佐久大学信州短期大学部福祉学科）【改善】</p> <p>・学生募集地域ごとの学生募集戦略を策定し、当該戦略に基づいて地域と連携した学生募集活動を着実に実行することにより、持続的な学生確保が可能となるように努めること。【改善】</p> <p>・佐久大学人間福祉学部の教育内容や養成する人材、習得できる技能等が、就職先となり得る企業や業界において十分に理解されるような広報活動を行うなど、卒業生の就職先のニーズ等を捉えた学生募集活動を展開すること。【改善】</p>
34	松蔭学園	R5	研究科増設	松蔭大学大学院	看護学研究科(M)	<p>・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までにすること。（代表権登記）【法令違反】</p>	<p>・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（松蔭大学コミュニケーション文化学部異文化コミュニケーション学科、生活心理学科、日本文化コミュニケーション学科、子ども学科、観光メディア文化学部観光文化学科、メディア情報文化学科、看護学部看護学科）【是正】</p>	<p>・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（松蔭大学経営文化学部経営法学科）【改善】</p>

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
35	尚網学園	R5	学部増設	尚網大学	こども教育学部		<ul style="list-style-type: none"> ・理事会及び評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。【・理事会及び評議員会の開催順序（・R5年度監事の監事報告）】【是正】 ・定員充足率が極めて低いことから、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（尚網大学こども教育学部こども教育学科、尚網大学短期大学部総合生活学科）【是正】 ・大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）について、完成年度時点での収支が均衡する在籍学生の数（損益分岐点）を算出し、収入の増加と支出の削減に関する方策の効果を更に分析し、当該分析結果を踏まえた上で中長期的な財務計画を立案するとともに、当該計画を着実に実施すること。【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（尚網大学現代文化学部文化コミュニケーション学科）【改善】 ・学生確保の取組について、定員未充足の要因の分析結果やこれまで実施した個々の取組の効果等の検証結果が不十分であることから、法人の学生募集に係る戦略を明確化させ、当該戦略に基づく具体的な計画を新たに策定し、実行すること。【改善】
36	昌賢学園	R3	学部増設	群馬医療福祉大学	医療技術学部			<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（群馬医療福祉大学短期大学部医療福祉学科）【改善】
37	湘南ふれあい学園	R3	学部増設	湘南医療大学	薬学部		<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が極めて低いことから、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（湘南医療大学薬学部医療薬学科）【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに実施した学生確保のための取組による効果等の検証結果を踏まえた学生募集を行った結果として、翌年度の入学見込み者数を予測しているが、実際に入学に至った人数と予測数との比較分析や、各取組の効果の把握を継続的に行うことで、法人の学生募集に係る戦略の更なる明確化を図り、当該戦略に基づく具体的な計画を策定し、着実に実行すること。【改善】
38	信州豊南学園	R6	法人新設（設置者変更）	信州豊南短期大学	言語コミュニケーション学科、幼児教育学科		<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が極めて低いことから、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（信州豊南短期大学言語コミュニケーション学科、幼児教育学科）【是正】 ・現在検討を進めている経営改善のための会議等において、収入の増加と支出の削減に関して、実効性のある具体的な方策を策定し、実行すること。また、方策の効果を更に分析し、当該分析結果を踏まえた上で中長期的な財務計画を立案するとともに、当該計画を着実に実施すること。【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生確保の取組について、定員未充足の要因の分析結果や、これまで実施した個々の取組の効果等の検証結果を踏まえて、法人の学生募集に係る戦略を明確化させ、当該戦略に基づく具体的な計画を新たに策定し、実行すること。【改善】
39	滋慶学園	R5	組織変更（専門職大学新設）	東京情報デザイン専門職大学	情報デザイン学部			
40	順天堂	R5 R5 R6 R6	学部増設 研究科増設 学部増設 研究科増設	順天堂大学 順天堂大学大学院 順天堂大学 順天堂大学大学院	健康データサイエンス学部 保健医療学研究科(M) 薬学部 国際教養学研究科(M)			
41	城西大学	R5	研究科増設	城西国際大学大学院	健康科学研究科(M)		<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（城西国際大学福祉総合学部福祉総合学科）【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（城西国際大学薬学部医療薬学科）【改善】
42	常翔学園	R2 R2 R5 R6	学部増設 学部増設 学部増設 研究科増設	摂南大学 広島国際大学 摂南大学 摂南大学大学院	農学部 健康スポーツ学部 現代社会学部 農学研究科(M,D)			<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（広島国際大学健康科学部社会学科、心理学科）【改善】
43	神野学園	R2	学部増設	岐阜医療科学大学	薬学部			<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】
44	椋山女学園	R6	学部増設	椋山女学園大学	情報社会学部		<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（椋山女学園大学外国語学部国際教養学科、人間関係学部人間共生学科、情報社会学部現代社会学科）【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（椋山女学園大学外国語学部英語英米学科）【改善】

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指標事項		
						法令違反	是正	改善
45	青淵学園	R3	学部の学科増設	東都大学	看護ヒューマンケア学部臨床工学科		<ul style="list-style-type: none"> 定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（東都大学看護ヒューマンケア学部臨床工学科、健康科学科、管理栄養学部管理栄養学科）【是正】 大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）について、学部単位での収支が均衡する在籍学生の数（損益分岐点）を算出した上で、大学全体の学生確保の状況分析や今後の学部再編を踏まえた財務計画を策定し、当該計画を着実に実施すること。【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> 開設後に設置された大学も含めた総合校との比較分析を不断に行い、本学部の強みを明確にした上で、それが高校生や進路指導教員等に十分に理解されるような広報活動を行うこと。例えば、高校訪問や高校生への出前授業の回数を増やすなど、高校生に直接アプローチできる機会を増やし、それらの実績を踏まえながら広報戦略の改善を図ること。【改善】
46	園田学園	R3	学部増設	園田学園女子大学	経営学部		<ul style="list-style-type: none"> 定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（園田学園女子大学経営学部ビジネス学科）【是正】 高等学校以下の学校も含めた設置校全体の定員未充足の改善計画を策定し、当該計画に基づき学校法人全体としての着実な改善方策を講じることで、迅速な財務状況の改善に努めること。【是正】 大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）について、最悪のケースも想定しながら現実的に実現しうる計画を策定すること。また、園田学園女子大学経営学部の完成年度以降も、継続した経費削減策を着実に実行し、不断の経営改善に取り組むこと。【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> 負債率が高いことから、負債について計画どおり償還し、負債額の減少に取り組むこと。【改善】 定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（園田学園女子大学人間健康学部食物栄養学科、人間教育学部児童教育学科、園田学園女子大学短期大学部幼児教育学科）【改善】
47	高木学園	R3 R6	大学の学部の設置者変更 学部の学科増設	福岡国際医療福祉大学 福岡国際医療福祉大学	看護学部 医療学部診療放射線学科			
48	高崎健康福祉大学	R4	研究科増設	高崎健康福祉大学大学院	農学研究科(M.D)			<ul style="list-style-type: none"> 経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実向上に取り組むこと。【改善】
49	長聖	R6	短期大学の学科増設	長野短期大学	幼児教育学科		<ul style="list-style-type: none"> 定員充足率が極めて低いことから、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（長野短期大学幼児教育学科）【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> 経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実向上に取り組むこと。【改善】 策定した中・長期財務計画を着実に実施するとともに、長野短期大学幼児教育学科の次年度の定員充足率が改善しなかった場合も想定した上で、実態に沿った計画となるように財務計画の見直しを不断に行うこと。【改善】 長野短期大学幼児教育学科の学生確保の取組について、総合校の学生募集状況や、入試動向、受験対象者のニーズを踏まえた学生募集に係る戦略を明確化させ、当該戦略に基づく各取組の目標（実施回数、参加者数等）を具体的に設定し、各取組を着実に実行すること。【改善】
50	筑波学園	R4	組織変更（専門職大学新設）	アール医療専門職大学	リハビリテーション学部			
51	都築学園	R2 R2 R3	学部増設 大学院施設 大学院新設	第一薬科大学 日本薬科大学大学院 第一薬科大学大学院	看護学部 薬学研究科(D) 薬学研究科(D)		<ul style="list-style-type: none"> 定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（第一薬科大学薬学部薬科学科、神戸医療未来大学人間社会学部未来社会学科、健康スポーツ学部健康入ボーツコミュニケーション学科）【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> 理事と監事が現在、別法人等で上下関係にあることから、監査の独立性が確保できる環境の整備に努めること。【改善】 定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（第一薬科大学薬学部薬方薬学科、日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科）【改善】
52	津曲学園	R5	学部増設	鹿児島国際大学	看護学部			<ul style="list-style-type: none"> 定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（鹿児島国際大学国際文化学部音楽学科）【改善】

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
53	天理大学	R5	大学の学部の設置者変更	天理大学	医療学部		・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。(天理大学人文学部宗教学科、国文学国語学科、国際学部中国語学科、日本学科)【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(天理大学人文学部歴史文化学科、心理学科、社会教育学科、社会福祉学科、国際学部韓国・朝鮮語学科、英米語学科、外国語学科)【改善】 ・教学監査について、監査項目の策定や実施体制の整備を踏まえ、計画どおりに教学監査を実施すること。【改善】 ・内部監査について、監査基本方針の策定や監査実施計画を踏まえ、計画どおりに内部監査を実施し、監事監査の支援の充実に努めること。【改善】
54	東海大学	R4	学部増設	東海大学	児童教育学部			
55	東京国際大学	R3	学部増設	東京国際大学	医療健康学部			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】
56	東北医科薬科大学	H28 R5	学部増設 研究科増設	東北医科薬科大学 東北医科薬科大学大学院	医学部 医学研究科(D)			
57	徳洲会	R2 R4	法人新設(大学 新設) 大学院新設	湘南鎌倉医療大学 湘南鎌倉医療大学大学院	看護学部 看護学研究科 (M,D)			
58	土佐八学院	R6	組織変更(大学 新設)	高知健康科学大学	健康科学部		・評議員が選任条項上の欠員となっていることから、速やかに補充すること。【是正】	・教学監査について、監査項目の策定や実施体制の整備を踏まえ、計画どおりに教学監査を実施すること。【改善】
59	富澤学園	R3	学部の学科増設	東北文教大学	人間科学部人間 関係学科		・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。(東北文教大学短期大学部現代福祉学科)【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(東北文教大学短期大学部子ども学)【改善】
60	豊田学園	R3	学部増設	岐阜保健大学	リハビリテー ション学部	・財務書類等について、備付け及び閲覧に供されていないものがあるため、速やかに是正すること。(・事業報告書・監査報告書・役員名簿)【法令違反】	・評議員が選任条項上の欠員となっていることから、速やかに補充すること。【是正】 ・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。(岐阜保健大学リハビリテーション学部作業療法学科)【是正】	・学生生徒等納付金に対する教育活動支出の割合が同系統の学校法人の平均値に比べ低いことから、学生生徒等納付金の学生への還元に取り組むこと。【改善】
61	中西学園	R5	研究科増設	名古屋芸芸大学大学院	看護学研究科 (M)			・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(名古屋外国語大学外国語学部フランス語学科)【改善】
62	奈良学園	R5	研究科増設	奈良学園大学大学院	リハビリテー ション学研究科 (M)			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に向上に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(奈良学園大学人間教育学部人間教育学科)【改善】

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指標事項		
						法令違反	是正	改善
63	新潟科学技術学園	R5	学部増設	新潟薬科大学	医療技術学部、看護学部			<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（新潟薬科大学薬学部薬学科）【改善】
64	新潟青陵学園	R5	学部の学科増設	新潟青陵大学	福祉心理子ども学部子ども発達学科			<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】
65	新潟総合学院	R2 R3	組織変更（専門職大学新設）学部増設	開志専門職大学 開志専門職大学	事業創造学部、情報学部 アニメ・マンガ学部			<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・新入生及びその保護者に対する寄附金の募集について、学生募集要項や寄附金の募集趣意書等に任意であることを明記すること。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（開志専門職大学事業創造学部事業創造学科）【改善】 ・設置校の定員未充足の状態が継続していることにより、学校法人の財務状況が悪化傾向にあるため、要因分析を十分に行うこと。また、当該分析結果を踏まえ、必要に応じて中長期的な財務計画の見直しを行うとともに、当該計画を着実に実施すること。【改善】
66	新潟総合学園	R4 R6	大学院新設 学部の学科増設	新潟食料農業大学大学院 新潟医療福祉大学	食料産業学研究所(M) 心理・福祉学部 心理健康学科			
67	西大和学園	R2 R3	学部増設 学部増設	大和大学 大和大学	理工学部 社会学部			<ul style="list-style-type: none"> ・学生生徒等納付金に対する教育活動支出の割合が同系統の学校法人の平均値に比べ低いことから、学生生徒等納付金の学生への還元に取り組むこと。【改善】 ・教学監督については、理事会及び評議員会への出席にとどまらず、監督計画に監督項目や実施体制等を盛り込んだ上で実施する等、充実に努めること。【改善】
68	日本医療大学	R3 R4 R4 R5 R6	学部の学科増設 学部増設 学部の学科増設 通信教育課程設置 大学院新設	日本医療大学 日本医療大学 日本医療大学 日本医療大学 日本医療大学大学院	保健医療学部臨床検査学科 総合福祉学部 保健医療学部臨床工学科 通信教育部総合福祉学部ソーシャルワーク学科 保健医療学研究所(M)	<ul style="list-style-type: none"> ・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。（代表権登記）【法令違反】 	<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が極めて低いことから、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（日本医療大学保健医療学部臨床工学科、総合福祉学部介護福祉マネジメント学科、ソーシャルワーク学科）【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生確保の取組について、定員未充足の要因の分析結果やこれまで実施した個々の取組の効果等の検証結果が不十分であることから、法人の学生募集に係る戦略を明確化させ、当該戦略に基づく具体的な計画を新たに策定し、実行すること。【改善】
69	日本教育財団	R2 R3 R3	専門職大学新設 専門職大学新設 専門職大学新設	東京国際工科専門職大学 名古屋国際工科専門職大学 大阪国際工科専門職大学	工科学部 工科学部 工科学部			<ul style="list-style-type: none"> ・学生生徒等納付金に対する教育活動支出の割合が同系統の学校法人の平均値に比べ低いことから、学生生徒等納付金の学生への還元に取り組むこと。【改善】
70	ノートルダム清心学園	R6 R6	学部増設 学部増設	ノートルダム清心女子大学 ノートルダム清心女子大学	国際文化学部 情報デザイン学部			<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（ノートルダム清心女子大学文学部英語英文学科、国際文化学部国際文化学科、情報デザイン学部情報デザイン学科）【改善】

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
71	柏専学院	R3	通信教育課程設置	新潟産業大学	経済学部経済経営学科通信教育課程		・理事会及び評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。【・理事会及び評議員会の開催順序（・R5年度当初予算）】【是正】	・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・近年、財務状況に関する複数の比率の推移が悪化傾向にあることから、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（新潟産業大学経済学部文化経済学科）【改善】
72	東日本学園	R5	研究科増設	北海道医療大学大学院	医療技術科学研究科(M)			・理事と監事が現在、別法人等で上下関係にあることから、監査の独立性が確保できる環境の整備に努めること。【改善】 ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（北海道医療大学看護福祉学部福祉マネジメント学科）【改善】
73	兵庫医科大学	R4 R4 R4 R4 R4 R4	学部増設 学部増設 学部増設 研究科増設 研究科増設 研究科増設	兵庫医科大学 兵庫医科大学 兵庫医科大学 兵庫医科大学大学院 兵庫医科大学大学院 兵庫医科大学大学院	看護学部 リハビリテーション学部 薬学部 看護学研究科(M) リハビリテーション科学研究科(M) 薬学研究科(D)			
74	廣池学園	R6	学部増設	麗澤大学	工学部	・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。（代表権登記）【法令違反】 ・財務書類等の備付けが遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。【法令違反】	・新入生及びその保護者に対する寄附金の募集について、学生募集要項や寄附金の募集趣意書等に任意であることを明記すること。【改善】 ・赤字となっている収益事業について、引き続き適切な運営を行い、その収益を私立学校の経営に充てられるよう改善に取り組むこと。【改善】	
75	弘前城東学園	R6	大学院新設	弘前医療福祉大学大学院	地域健康支援学研究科(M)			・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（弘前医療福祉大学短期大学部口腔衛生学科）【改善】
76	深堀学園	R5	組織変更（専門職大学新設）	グローバルBiz専門職大学	グローバルビジネス学部	・定員充足率が極めて低いことから、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（グローバルBiz専門職大学グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科）【是正】 ・理事会及び評議員会の委任状の様式について、議案ごとの意見表示（賛成・反対や意見の記述）ができる形となっており、白紙委任状ともとれることから、その内容を改めること。【是正】 ・大幅な定員未充足が生じていることから、申請時に作成している大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）の実施状況を踏まえ、マイナスの状態が続いている部門においては、収入の増加方策のみならず、支出の削減に関する方策の効果も分析の上、財務計画の見直しを行うとともに、当該計画を着実に実行すること。【是正】	・教学監査については、理事会及び評議員会における事業計画及び報告の確認等にとどまらず、監査計画に監査項目や実施体制等を盛り込んだ上で実施する等、充実に努めること。【改善】 ・学生確保の取組について、定員未充足の要因の分析結果やこれまで実施した個々の取組の効果等の検証結果を踏まえて、法人の学生募集に係る戦略を明確化させ、当該戦略に基づく具体的な計画を新たに策定し、実行すること。【改善】	
77	福岡女学院	R5	大学院新設	福岡女学院看護大学大学院	看護学研究科(M)	・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（福岡女学院大学短期大学部英語科）【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（福岡女学院大学文学部言語芸術学科、国際キャリア学部国際英語学科）【改善】	
78	福島学院	R5	学部増設	福島学院大学	マネジメント学部	・定員充足率が極めて低いことから、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（福島学院大学マネジメント学部地域マネジメント学科）【是正】 ・大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）について、新設組織のみならず、法人全体としての収入の増加と支出の削減に関する方策の効果をも分析し、当該分析を十分行った上で中長期的な財務計画を立案するとともに、当該計画を着実に実行すること。【是正】	・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実向上に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（福島学院大学短期大学部食物栄養学科）【改善】 ・学生確保の取組について、定員未充足の要因の分析結果や、これまで継続して実施している各取組及び新たに実施した取組それぞれの効果等の検証結果を踏まえて、法人の学生募集に係る戦略の更なる明確化を図り、当該戦略に基づく具体的な計画を策定し、着実に実行すること。【改善】	

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
79	福原学園	R4 R5 R6 R6	研究科増設 学部の学科増設 学部の学科増設 大学院新設	九州共立大学大学院 九州女子大学 九州共立大学 九州女子大学大学院	経済・経営学研究科(M) 人間科学部児童・幼児教育学科 スポーツ学部子どもスポーツ教育学科 人間科学研究科(M)			・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(九州女子大学家政学部生活デザイン学科、九州女子短期大学子ども健康学科)【改善】
80	文京学院	R6	研究科増設	文京学院大学大学院	福祉医療マネジメント研究科(P)	・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。(代表権登記)【法令違反】		・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(文京学院大学外国語学部英語コミュニケーション学科、人間学部児童発達学科、人間福祉学科)【改善】
81	文理学園	R5	学部増設	日本文理大学	保健医療学部	・財務書類等の備付けが遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。【法令違反】	・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。(日本文理大学工学部航空宇宙工学科)【是正】	・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(日本文理大学工学部機械電気工学科)【改善】
82	平成医療学園	R4 R6	学部の学科増設 学部増設	宝塚医療大学 宝塚医療大学	和歌山保健医療学部看護学科 観光学部		・定員充足率が極めて低いことから、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。(宝塚医療大学保健医療学部口腔保健学科、観光学部観光学科)【是正】	・負債率が高いことから、負債について計画どおり償還し、負債額の減少に取り組むこと。【改善】 ・学生確保の取組について、定員未充足の要因を分析し、ターゲット層の拡張・見直しや、当該ターゲットに対する効果的な学生募集活動を行うなど、法人の学生募集に係る戦略の明確化を図り、当該戦略に基づき具体的な計画を策定し、着実に実行すること。【改善】 ・主として医療系の学部・学科を有する宝塚医療大学に観光学部を置くことの意義について法人内で十分に整理・共有した上で、学生募集のためのPR活動においても効果的に周知を図るほか、必要に応じて自治体や地域の経済界等との連携を図るなど、理事長のリーダーシップの下、学生確保の取組の改善を機動的に行える態勢を整えること。【改善】
83	北杜学園	R6	大学新設	仙台青葉学院大学	看護学部			
84	北陸学院	R5	学部増設	北陸学院大学	健康科学部	・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。(代表権登記)【法令違反】	・理事が選任事項上の欠員となっていることから、速やかに補充すること。【是正】	・負債率が高いことから、負債について計画どおり償還し、負債額の減少に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。(北陸学院大学教育学部幼児教育学科、初等中等教育学科、社会学部社会学科)【是正】
85	北陸大学	R5	学部の学科増設	北陸大学	医療保健学部理学療法学科			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。(北陸大学経済経営学部経済学科)【改善】
86	北海道武蔵女子学園	R6	大学新設	北海道武蔵女子大学	経営学部	・財務書類等の備付けが遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。【法令違反】	・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。(北海道武蔵女子短期大学英文学科)【是正】	・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
87	松本学園	R3	大学新設	松本看護大学	看護学部		<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（松本短期大学介護福祉学科）【是正】 ・短期大学で定員未充足の状況が続いていることから、大幅な定員未充足が生じた場合の対応方針（リスクシナリオ）について、収入の増加と支出の削減に関する方策の効果を更に分析するとともに、どのような場合にどのような方策をとっていくかの具体的なあるリスクシナリオを作成すること。【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態でも継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に向上に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（松本短期大学幼児保育学科）【改善】
88	ミスハリ学園	R5	組織変更（専門職大学新設）	ビューティ&ウェルネス専門職大学	ビューティ&ウェルネス学部			<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（ビューティ&ウェルネス専門職大学ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科）【改善】
89	宮崎学園	R5	大学院新設	宮崎国際大学大学院	国際教養研究科(M)			
90	明治学院	R6	学部増設	明治学院大学	情報数理学部			
91	佑愛学園	R6	大学新設	愛知医療学院大学	リハビリテーション学部			
92	吉田学園	R5	大学院新設	札幌保健医療大学大学院	保健医療学研究科(M)		<ul style="list-style-type: none"> ・理事会及び評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。【・理事会及び評議員会の開催順序（・R5年度決算・R5年度監事の監査報告）】【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（札幌保健医療大学保健医療学部栄養学科）【改善】
93	立教学院	R5	研究科増設	立教大学大学院	スポーツウェルネス学研究科(M.D)		<ul style="list-style-type: none"> ・理事会及び評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。【・理事会及び評議員会の開催順序（・R6年度当初予算・中期計画の策定）】【是正】 	
94	立正大学学園	R3	学部増設	立正大学	データサイエンス学部		<ul style="list-style-type: none"> ・監事監査において教学監査を実施していないことから、今後の監査に関する計画（監査項目及び実施体制等）を改めること。【是正】 	<ul style="list-style-type: none"> ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（立正大学地球環境科学部地理学科）【改善】
95	和洋学園	R6	研究科増設	和洋女子大学大学院	看護学研究科(M)	<ul style="list-style-type: none"> ・登記が遅延して行われたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。（代表権登記）【法令違反】 	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態でも継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・定員充足率が低いことから、今後の定員充足の在り方について検討し、その改善に取り組むこと。（和洋女子大学国際学部英語コミュニケーション学科、家政学部家政福祉学科）【改善】 	
96	暁学園	R2	学部の学科増設	四日市看護医療大学	看護医療学部臨床検査学科			<ul style="list-style-type: none"> ・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態でも継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】
97	穴吹学園	R3	組織変更（専門職短期大学新設）	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科			

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
98	河崎学園	R4	大学院新設	大阪河崎リハビリテーション大学大学院	リハビリテーション研究科(M)			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】
99	京都産業大学	R4	研究科増設	京都産業大学大学院	現代社会学研究科(M)			
100	共立女子学園	R2	学部増設	共立女子大学	ビジネス学部			
101	金蘭会学園	R4	大学院新設	千里金蘭大学大学院	看護学研究科(M)			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】 ・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に向上に取り組むこと。【改善】
102	敬心学園	R2	組織変更（専門職大学新設）	東京保健医療専門職大学	リハビリテーション学部			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】
103	高知学園	R2	大学新設	高知学園大学	健康科学部			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】
104	修文学院	R2	学部増設	修文大学	医療科学部			・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に向上に取り組むこと。【改善】
105	昭和女子大学	R5	研究科増設	昭和女子大学大学院	福祉社会・経営研究科(P)			
106	駿河台大学	R2	学部増設	駿河台大学	スポーツ科学部			
107	聖カトリナ学園	R4	大学院新設	聖カトリナ大学大学院	看護学研究科(M)			
108	中京学院	R2	法人新設（設置者変更）	中京学院大学 中京学院大学短期大学部	経営学部、看護学部 健康栄養学科、保育科			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】

NO.	学校法人名	開設年度	区分	学校名	学部・学科等名	指摘事項		
						法令違反	是正	改善
109	電子学園	R2	組織変更（専門職大学新設）	情報経営イノベーション専門職大学	情報経営イノベーション学部			・学生生徒等納付金に対する教育活動支出の割合が同系統の学校法人の平均値に比べ低いことから、学生生徒等納付金の学生への還元に取り組むこと。【改善】
110	常磐大学	R4	研究科増設	常磐大学大学院	看護学研究科(M)			
111	永守学園	R2	学部増設	京都先端科学大学	工学部			
112	濱名山手学院	R2	大学の学部の設置者変更	関西国際大学	現代社会学部			
113	広島文化学園	R4	研究科増設	広島文化学園大学大学院	人間健康学研究科(M)			
114	松商学園	R4	研究科増設	松本大学大学院	総合経営研究科(M)			
115	武庫川学院	R2	学部増設	武庫川女子大学	経営学部			・経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人の平均値に比べ低く、かつ近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に向上に取り組むこと。【改善】
116	本山学園	R2	組織変更（専門職大学新設）	岡山医療専門職大学	健康科学部	・定員充足率が極めて低いことから、学生確保の個々の取組と入学者数との関連を十分に調査・分析し、必要に応じて収容定員を見直すなど、定員未充足の不断の改善に取り組むこと。（岡山医療専門職大学健康科学部作業療法学科）【是正】	・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】	
117	柳城学院	R2	大学新設	名古屋柳城女子大学	こども学部			・近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。【改善】